

ボーイング787 定期運航再開後の状況（サマリー）



定期運航再開後の運航実績の報告は終了いたしました。ボーイング787型機に発生した不具合事象につきましては、他機種と同様に航空法に定められた開示基準にしたがい、下記サイトにて公表してまいります。

→ ANA SKY WEB「安全上のトラブルなど」 <https://www.ana.co.jp/ana-info/ana/lounge/occurrence/1506.html>

日付	営業運航便数	バッテリー特記事項	その他特記事項(※)
10月 1日	104	不具合・異常はありません。	—
10月 2日	108	不具合・異常はありません。	—
10月 3日	108	不具合・異常はありません。	—
10月 4日	103	不具合・異常はありません。	—
10月 5日	112	不具合・異常はありません。	—
10月 6日	111	不具合・異常はありません。	—
10月 7日	117	不具合・異常はありません。	—
10月 8日	102	不具合・異常はありません。	—

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

- ①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の状況（サマリー）



定期運航再開後の運航実績の報告は終了いたしました。ボーイング787型機に発生した不具合事象につきましては、他機種と同様に航空法に定められた開示基準にしたがい、下記サイトにて公表してまいります。

→ ANA SKY WEB「安全上のトラブルなど」 <https://www.ana.co.jp/ana-info/ana/lounge/occurrence/1506.html>

期間	営業運航便数	バッテリー特記事項	その他特記事項(※)
2013年 6月	1844	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-1-13
7月	2155	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-14-19
8月	2123	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-20-28
9月	2140	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-29-38
10月	2109	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-39-44
11月	1999	特記事項一覧-45	特記事項一覧-46-52
12月	2218	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-53-60
2014年 1月	2283	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-61-69
2月	2087	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-70-78
3月	2530	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-79-86
4月	2592	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-87-95
5月	2682	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-96-106
6月	2577	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-107-120
7月	2671	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-121-132
8月	2919	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-133-142
9月	2918	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-143-153
10月	3014	特記事項一覧-169	特記事項一覧-154-169
11月	2997	不具合・異常はありません。	特記事項一覧-170-177

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧 (2015年9月)



(新しい事象から順に掲載しています。)

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
273	9月29日	854便	JA807A	遅延	854便(台北松山ー羽田)は、出発後に操縦席の計器スイッチの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、約19時間50分遅延して就航しました。
272	9月29日	851便	JA807A	遅延	851便(羽田ー台北松山)は、出発後にブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置に時間を要するため機材を変更し、3時間20分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
271	9月25日	855便	JA872A	遅延	855便(羽田ージャカルタ)は、出発後にブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、2時間遅延して就航しました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

- ①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
270	9月22日	905便	JA829A	遅延	905便(成田-北京)は、出発準備中にエアコンシステムの一部に不具合が発見された為、使用機材を変更し、約3時間45分遅延し就航いたしました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し正常な状態に戻っております。
269	9月18日	905便	JA835A	遅延	905便(成田-北京)は、電源装置に不具合が認められたため使用機材を変更し、約3時間50分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
268	9月12日	206便	JA806A	遅延	206便(パリ-成田)は電源系統の一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施の上、3時間15分遅延して就航しました。
267	9月10日	218便	JA871A	遅延	218便(ミュンヘン-羽田)は、飛行中羽田空港着陸前機体防水システムに不具合が発見された為、中部空港に一時着陸いたしました。当該機は中部空港にて必要な整備処置を実施し再出発、約3時間遅延し羽田空港に到着しました。
266	9月7日	855便	JA872A	遅延	855便(羽田-ジャカルタ)は、電気システムに不具合が発見され、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから、当該便は使用機材を変更し、2時間45分遅延して就航いたしました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
265	9月6日	215便	JA827A	遅延	215便(羽田-パリ)は出発後、燃料ポンプの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから、当該便は使用機材を変更し、約2時間30分遅延して就航いたしました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
264	9月2日	625便	JA809A	遅延	625便(羽田-鹿児島)は、動翼装置に不具合が認められたため、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置に時間を要するため機材を変更し、2時間10分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
263	8月28日	651便	JA809A	遅延	651便(羽田-岡山)は、出発時にエンジン制御系統の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから、当該便は使用機材を変更し、約1時間54分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
262	8月27日	808便	JA828A	遅延	808便(バンコク-成田)は、出発準備中に動翼装置の一部に不具合が認められたため、必要な整備処置を実施し、約2時間30分遅延して就航しました。
261	8月23日	652便	JA825A	欠航	652便(岡山-羽田)は、操縦席の計器スイッチの一部に不具合が発見された為、駐機場に引き返し欠航となりました。なお、当該機については必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っております。
260	8月22日	209便	JA814A	遅延	209便(成田-デュッセルドルフ)は、飛行中にエンジンシステムの一部に不具合が発見され、成田空港に引き返しました。当該便は成田空港到着後、機材を入れ替え、4時間50分遅延し就航しました。なお、当該機については必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っております。
259	8月19日	89便	JA809A	遅延	89便(羽田-石垣)は、動翼装置に不具合が認められたため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから、当該便は使用機材を変更し、約1時間40分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
258	8月16日	680便	JA819A	遅延	680便(広島-羽田)は、エンジン制御系統の一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから、当該便は使用機材を変更し約6時間30分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
257	8月15日	216便	JA805A	遅延	216便(パリー羽田)については、ブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間10分遅延して就航しました。
256	8月11日	215便	JA823A	遅延	215便(羽田-パリ)は出発後に機体システムの一部に不具合が発生した為、出発空港に引き返しました。当便は必要な整備処置に時間を要する為、機材を変更し、5時間25分遅延し就航しました。なお、当該機については必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
255	8月11日	905便	JA834A	遅延	905便(成田-北京)は出発後にブレーキシステムの一部に不具合が発生した為、駐機場に引き返しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、1時間25分遅延して就航しました。
254	8月 9日	680便	JA812A	欠航	680便(広島-羽田)はブレーキシステムの一部に不具合が発見され、整備処置に時間を要することから欠航となりました。尚、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っております。
253	8月 7日	171便	JA813A	遅延	171便(サンノゼー成田)は出発時に機体空調システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間50分遅延して就航しました。
252	8月 5日	642便	JA821A	欠航	642便(熊本ー羽田)は油圧システムに不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
251	8月 4日	171便	JA827A	遅延	171便(サンノゼー成田)は出発時に燃料ポンプの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間35分遅延して就航しました。
250	8月 2日	171便	JA820A	遅延	171便(サンノゼー成田)は出発準備中に燃料系統の一部に不具合が認められたため、必要な整備処置を実施のうえ、約2時間25分遅延し就航いたしました。
249	8月 1日	260便	JA830A	欠航	260便(福岡ー羽田)は、電源系統の一部に不具合が発生し、必要な整備処置に時間を要するため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施の上、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧 (2015年7月)

(新しい事象から順に掲載しています。)

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
248	7月30日	215便	JA828A	遅延	215便(羽田ーパリ)はエアコンシステムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当該機は必要な整備処置を実施のうえ、約2時間7分遅延し就航しました。
247	7月29日	854便	JA838A	欠航	854便(台北松山ー羽田)については、航法装置の一部に不具合が発生し、必要な整備処置に時間を要するため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っております。
246	7月29日	642便	JA819A	欠航	642便(熊本ー羽田)は、ブレーキシステムの一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施の上、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
245	7月22日	171便	JA805A	欠航	171便(サンノゼ-成田)は、出発後に油圧システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置時間を要するため、当該便は欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
244	7月21日	835便	JA804A	遅延	835便(成田-ジャカルタ)は、動翼装置に不具合が認められたため、機材を入れ替え、2時間45分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
243	7月21日	623便	JA812A	欠航	623便(羽田-鹿児島)は、左エンジンの不具合を示す表示があったため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
242	7月13日	255便	JA812A	欠航	255便(羽田-福岡)は、機体システムの一部に不具合が発見され、整備処置に時間を要するため欠航となりました。なお、当該機材は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
241	7月11日	842便	JA803A	欠航	842便(シンガポール-羽田)は、左エンジンの不具合を示す表示があったため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施しています。
240	7月8日	848便	JA804A	遅延	848便(バンコク-羽田)は、フライトコントロールシステムの一部に不具合が認められたため、必要な整備処置を実施のうえ、約10時間30分遅延し就航いたしました。
239	7月5日	835便	JA804A	遅延	835便(成田-ジャカルタ)は、動翼装置に不具合が認められたため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから、当該便は使用機材を変更し、約2時間40分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
238	6月29日	532便	JA818A	遅延	532便(高松ー羽田)は燃料系統の一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ約2時間20分遅延して就航しました。
237	6月26日	858便	JA802A	欠航	858便(ハノイ-羽田)は、出発準備中にエンジンからオイル漏れが確認され、整備処置に時間を要するため欠航となりました。なお、当該機材は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
236	6月26日	217便	JA836A	遅延	217便(羽田-ミュンヘン)は、出発準備中に動翼システムの一部に不具合が認められ、必要な整備処置を実施し、約4時間20分遅延し就航いたしました。
235	6月11日	853便	JA807A	遅延	853便(羽田ー台北松山)は、出発後にエンジンの燃料供給システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから、当該便は使用機材を変更し、2時間30分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
234	6月8日	847便	JA835A	遅延	847便(羽田ーバンコク)は、貨物室の一部に凹みが確認されたため、使用機材を変更し約2時間55分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧 (2015年5月)

(新しい事象から順に掲載しています。)

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
233	5月31日	217便	JA836A	遅延	217便(羽田ーミュンヘン)は、エアコンシステムに不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約2時間30分遅延して就航いたしました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
232	5月31日	215便	JA814A	遅延	215便(羽田ーパリ)は、油圧系統に不具合が認められたため、必要な整備処置を実施のうえ、約2時間20分遅延して就航いたしました。
231	5月31日	241便	JA818A	遅延	241便(羽田ー福岡)は電源系統の一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施の上、約1時間15分遅延して就航しました。
230	5月30日	217便	JA806A	遅延	217便(羽田ーミュンヘン)は、客室アナウンス機器に不具合が認められたため、使用機材を変更し、約4時間30分遅延して就航しました。 なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
229	5月30日	956便	JA807A	遅延	956便(北京ー成田)は、出発準備中に動翼装置に不具合が認められたため、必要な整備処置を実施の上、約4時間遅延して就航いたしました。
228	5月26日	680便	JA810A	欠航	680便(広島ー羽田)は、プレーキシステムの一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。 なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
227	5月25日	685便	JA809A	欠航	685便(羽田ー広島)は、航法装置の一部に不具合が発生し、必要な整備作業を実施するため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備作業を実施し、正常な状態に戻っています。
226	5月25日	836便	JA808A	欠航	836便(ジャカルター成田)は、出発準備中に左エンジンからオイル漏れが確認され、整備処置に時間を要するため欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
225	5月23日	856便	JA820A	遅延	856便(ジャカルター羽田)は、出発準備中に動翼装置に不具合が認められたため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間遅延して就航いたしました。
224	5月15日	905便	JA808A	遅延	905便(成田ー北京)は、航法装置の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、1時間50分遅延して就航しました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

日付	便名	機体番号	事象		
223	5月12日	257便	JA830A	欠航	257便(羽田ー福岡)は、ブレーキシステムの一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
222	5月12日	852便	JA804A	遅延	852便(台北松山ー羽田)は、動翼装置に不具合が認められたため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間30分遅延して就航しました。
221	5月10日	919便	JA808A	遅延	919便(成田ー上海浦東)は、エアコンシステムの一部に不具合が認められたため、必要な整備処置を実施のうえ、2時間20分遅延して就航しました。
220	5月9日	836便	JA808A	遅延	836便(ジャカルター成田)は、動翼装置に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、約3時間55分遅延して就航しました。
219	5月7日	841便	JA829A	遅延	841便(羽田ーシンガポール)は油圧システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、1時間40分遅延して就航しました。
218	5月7日	171便	JA805A	遅延	171便(サンノゼー成田)はエアコンシステムの一部に不具合が認められたため、必要な整備処置を実施のうえ、約27時間10分遅延して就航しました。
217	5月4日	989便	JA821A	欠航	989便(羽田ー千歳)は、ブレーキシステムの一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
216	5月2日	531便	JA819A	遅延	531便(羽田ー高松)は、出発後にエンジン始動システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから、当該便は使用機材を変更し約2時間20分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
215	5月1日	599便	JA819A	遅延	599便(羽田ー松山)は、出発後にエンジン制御システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから、当該便は使用機材を変更し約1時間40分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2015年4月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	
214	4月21日	906便	JA808A	遅延	906便(北京-成田)はブレーキ系統の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約2時間遅延し就航しました。
213	4月20日	868便	JA832A	欠航	868便(金浦-羽田)は着陸装置の一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
212	4月15日	956便	JA808A	遅延	956便(北京-成田)は、高揚力装置を動かす部品の一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、2時間32分遅延し就航いたしました。
211	4月10日	868便	JA815A	遅延	868便(ソウル(金浦)-羽田)は、客室アナウンス機器に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、16時間55分遅延し就航いたしました。
210	4月3日	260便	JA819A	欠航	260便(福岡-羽田)は逆推力装置に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2015年3月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	
209	3月17日	65便	JA830A	欠航	65便(羽田-千歳)は、エアコンに不具合が認められ、整備処置に時間を要することから、欠航となりました。なお、当該機は、現在必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
208	3月16日	955便	JA802A	遅延	955便(成田-北京)は、電気システムに不具合が認められ、整備処置に時間を要することから機材を変更し、2時間18分遅延し就航いたしました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
207	3月11日	620便	JA818A	欠航	620便(鹿児島-羽田)は、油圧システムに不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
206	3月6日	959便	JA807A	遅延	959便(成田-上海浦東)は、ブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当該便は必要な整備処置を実施の上、2時間40分遅延し就航しました。
205	3月1日	264便	JA817A	欠航	264便(福岡-羽田)は、出発後にブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2015年2月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
204	2月24日	920便	JA801A	欠航	920便（上海浦東－羽田）は、タイヤ圧表示系統の一部に不具合が発生したため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。
203	2月24日	905便	JA802A	遅延	905便（成田－北京）は、操縦室の窓に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間40分遅延し就航しました。

（※）営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
202	2月17日	610便	JA809A	欠航	610便(宮崎ー羽田)は、エンジン制御系統の一部に不具合が発生したため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
201	2月15日	1165便	JA835A	遅延	1165便(羽田ーソウル(金浦))は、ブレーキ系統の一部に不具合が発生したため駐機場に引き返しました。整備作業に時間を要することから、当該便は使用機材を変更し、約2時間40分遅延し就航しました。
200	2月14日	855便	JA835A	遅延	855便(羽田ージャカルタ)は、ブレーキ系統の一部に不具合が発生したため駐機場に引き返しました。整備作業に時間を要することから、当該便は使用機材を変更し約7時間40分遅延し就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
199	2月12日	644便	JA824A	欠航	644便(熊本ー羽田)は出発準備中に燃料系統の一部に不具合が発生し、必要な整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。
198	2月9日	847便	JA835A	遅延	847便(羽田ーバンコク)は、ブレーキ系統の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当該便は必要な整備処置を実施の上、1時間12分遅延し就航しました。
197	2月8日	171便	JA822A	遅延	171便(サンノゼー成田)は、電源系統の一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約4時間30分遅延し就航しました。
196	2月6日	582便	JA818A	欠航	582便(松山ー羽田)は、出発前に燃料系統の一部に不具合が発生したため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
195	2月1日	—	JA833A	—	地上にて補助動力装置を始動した際に補助動力装置用バッテリーの不具合を示すメッセージが表示されたため、当該バッテリーを交換しました。当該機はバッテリー交換後、通常の状態に戻っております。なお、交換したバッテリーは、メーカーに送付して詳細の調査を行う予定です。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

- ①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
194	1月28日	203便	JA823A	遅延	203便(羽田ーフランクフルト)は、出発時に電気系統システムに不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備作業に時間を要することから、使用機材を変更し2時間21分遅延し就航しました。
193	1月27日	275便	JA827A	遅延	275便(羽田ーミュンヘン)は、離陸時に計器システムに不具合が発生したため、離陸を取りやめ、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、3時間22分遅延し就航しました
192	1月25日	596便	JA810A	欠航	596便(松山ー羽田)は、出発時に飛行システムに不具合が発生し、必要な整備処置を実施するため欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。
191	1月20日	267便	JA830A	遅延	267便(羽田ー福岡)は、出発後にエンジン制御システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要するため、当該便は別の機材に入れ替え約1時間30分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
190	1月18日	673便 676便	JA830A	欠航	673便(羽田ー広島)は、出発準備中にエンジン制御システムの一部に不具合が発生し、必要な整備処置に時間を要するため欠航となりました。なお、同機で折り返しの676便(広島ー羽田)も、この影響で欠航しました。現在、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
189	1月13日	686便	JA821A	欠航	686便(広島ー羽田)は逆推力装置に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
188	1月5日	534便	JA819A	遅延	534便(高松ー羽田)は、電源システムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間遅延し就航いたしました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧 (2014年12月)



(新しい事象から順に掲載しています。)

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
187	12月30日	856便	JA834A	遅延	856便(ジャカルター羽田)は出発前航空機の電気系統システムに不具合が発生し、必要な整備処置を実施した為、約4時間10分遅延し就航いたしました。
186	12月26日	844便	JA835A	欠航	844便(シンガポールー羽田)は、動翼装置に不具合が発生したため欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

- ①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
185	12月23日	78便	JA833A	欠航	78便(千歳—羽田)は、出発時に航法装置の表示に不具合が発生し、必要な整備処置を実施するため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。
184	12月17日	629便	JA811A	遅延	629便(羽田—鹿児島)は、出発時にエンジン制御システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間30分遅延し就航しました。
183	12月12日	624便	JA817A	欠航	624(鹿児島—羽田)は動翼装置に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
182	12月11日	920便	JA827A	欠航	920便(上海—成田)は、機体システムの一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
181	12月8日	265便	JA833A	遅延	265便(羽田—福岡)は、出発時にエンジン制御システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は、必要な整備処置に時間を要するため機材を変更し、約1時間25分遅れで就航いたしました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
180	12月6日	68便	JA833A	欠航	68便(千歳—羽田)は、出発時にエンジン制御システムの一部に不具合が発生したため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
179	12月5日	941便	JA822A	遅延	941便(成田—デュッセルドルフ)は出発準備中にエンジン構造の一部に損傷が発見され、整備処置に時間を要するため、別の機材に入れ替え約5時間20分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
178	12月1日	1256便	JA814A	遅延	1256便(北京—羽田)はブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、23時間25分遅延し、就航しました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
177	11月21日	204便	JA806A	遅延	204便(フランクフルトー羽田)は、出発前エアコンシステムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約9時間40分遅延し就航しました。
176	11月14日	596便	JA833A	遅延	596便(松山ー羽田)は、出発時にエンジン制御システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は、必要な整備処置に時間を要するため機材を変更し、5時間遅れで就航いたしました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
175	11月12日	68便	JA833A	遅延	68便(千歳ー羽田)は、出発時にエンジン制御システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、1時間15分遅延し就航しました。
174	11月10日	686便	JA812A	欠航	686便(広島ー羽田)は、左エンジンの不具合を示す表示があったため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
173	11月 4日	276便	JA813A	遅延	276便(ミュンヘンー羽田)はフライトコントロールシステムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約15時間遅延し就航しました。
172	11月 4日	178便	JA822A	遅延	178便(成田ーシアトル)は、高度表示システムの一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要したことから、3時間20分遅延し就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
171	11月 3日	610便	JA812A	遅延	610便(宮崎ー羽田)はエアコンシステムの一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要したことから、約2時間10分遅延し就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
170	11月 2日	177便	JA827A	遅延	177便(シアトルー成田)は、前便到着後の整備作業中、補助動力装置に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約24時間40分遅延して就航しました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
169	10月25日	—	JA814A	—	地上にて補助動力装置を始動した際に補助動力装置用バッテリーの不具合を示すメッセージが表示されたため、当該バッテリーを交換しました。当該機はバッテリー交換後通常の状態に戻っております。なお、交換したバッテリーは、メーカーに送付して詳細の調査を行う予定です。
168	10月17日	534便	JA816A	欠航	534便（高松ー羽田）は、エンジンの燃料供給システムの一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、正常な状態に戻っています。
167	10月17日	802便	JA804A	遅延	802便（シンガポールー成田）は客室内排水システムに不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間30分遅延し就航しました。
166	10月15日	842便	JA802A	遅延	842便（シンガポールー羽田）は電源システムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約12時間遅延し就航しました。
165	10月15日	836便	JA804A	遅延	836便（ジャカルター成田）は機体システムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約4時間30分遅延し就航しました。
164	10月14日	674便	JA824A	遅延	674便（広島ー羽田）はブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間20分遅延し就航しました。

（※）営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
163	10月12日	843便	JA802A	遅延	843便(羽田ーシンガポール)は、電源系統の一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要するため、別の機材に入れ替え約2時間30分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施の上、正常な状態に戻っています。
162	10月11日	869便	JA802A	遅延	869便(羽田ーマニラ)は、電源系統の一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約2時間20分遅延し就航しました。
161	10月10日	1186便	JA834A	欠航	1186便(台北松山ー羽田)は、離陸後右エンジンの不具合を示す表示があった為、台北松山空港に引き返し、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施の上、正常な状態に戻っています。
160	10月10日	1075便	JA828A	遅延	1075便(サンノゼー成田)は機体システムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、5時間50分遅延し就航しました。
159	10月7日	628便	JA817A	欠航	628便(鹿児島ー羽田)は、電源系統の一部に不具合が発生したため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施の上、正常な状態に戻っています。
158	10月6日	941便	JA823A	遅延	941便(成田ーデュッセルドルフ)は、離陸後、エンジンの一部に不具合が発生したため、出発空港に引き返しました。当便は、必要な整備処置に時間を要するため機材を変更し、約21時間15分遅延し就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施の上、正常な状態に戻っています。
157	10月5日	942便	JA828A	欠航	942便(デュッセルドルフー成田)は、ブレーキシステムの一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施の上、正常な状態に戻っています。
156	10月5日	889便	JA824A	遅延	889便(羽田ー富山)は出発時に動翼装置の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約2時間45分遅延し就航しました。
155	10月4日	950便	JA804A	遅延	950便(マニラー成田)は、防氷装置に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから2時間00分遅れで就航しました。
154	10月3日	642便	JA817A	欠航	642便(熊本ー羽田)は、出発時に電源系統の一部に不具合が発生したため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧 (2014年9月)

(新しい事象から順に掲載しています。)

日付	便名	機体番号	事象	詳細
153 9月26日	855便	JA801A	欠航	855便(羽田-ジャカルタ)は、離陸後左エンジンの振動を示す表示があった為、羽田空港に引き返し、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

(新しい事象から順に掲載しています。)

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
152	9月24日	844便	JA834A	遅延	844便(シンガポールー羽田)は出発時にエンジン制御系統の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間10分遅延し就航しました。
151	9月24日	842便	JA801A	遅延	842便(シンガポールー羽田)は出発時にエンジン制御系統の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約3時間30分遅延し就航しました。
150	9月23日	922便	JA803A	遅延	922便(上海(浦東)ー成田)は、空調システムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約8時間遅延して就航しました。
149	9月19日	870便	JA801A	遅延	870便(マニラーー羽田)は出発時に機体ブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約2時間遅延し就航しました。
148	9月16日	921便	JA804A	遅延	921便(成田ー上海(浦東))は出発時にエンジン制御系統の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間5分遅延し就航しました。
147	9月14日	644便	JA811A	欠航	644便(熊本ー羽田)は着陸装置のシステムの一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。
146	9月11日	590便	JA812A	欠航	590便(松山ー羽田)は、空調システムの一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。
145	9月7日	856便	JA802A	欠航	856便(ジャカルターー羽田)はタイヤの一部に不具合が発生し、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要するため、当該機は欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。
144	9月2日	1186便	JA832A	遅延	1186便(台北松山ー羽田)は、ブレーキシステムに不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、2時間5分遅延して就航しました。
143	9月1日	882便	JA818A	欠航	882便(富山ー羽田)は、油圧システムに不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年8月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
142	8月31日	276便	JA822A	遅延	276便(ミュンヘンー羽田)は、出発時に航法装置の表示に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施し、約13時間40分遅延して就航しました。
141	8月26日	276便	JA813A	遅延	276便(ミュンヘンー羽田)は、客室ドアに不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、23時間10分遅延して就航しました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年8月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
140	8月23日	850便	JA803A	欠航	850便(バンコクー羽田)はエンジン制御システムの一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。
139	8月22日	628便	JA819A	遅延	628便(鹿児島ー羽田)は、出発時にエンジンの燃料供給システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから別の機材に入れ替え、約2時間55分遅延し就航いたしました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。
138	8月21日	850便	JA803A	欠航	850便(バンコクー羽田)はエンジン制御システムの一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。
137	8月21日	275便	JA822A	遅延	275便(羽田ーミュンヘン)は出発時にエンジン制御システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約3時間50分遅延し就航しました。
136	8月15日	920便	JA808A	遅延	920便(上海浦東ー成田)はブレーキシステムの一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要するため、別の機材に入れ替え約9時間40分遅延して就航しました。なお、当該機は、必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
135	8月13日	802便	JA802A	遅延	802便(シンガポールー成田)は、離陸後補助動力装置に不具合が発生したため、出発空港に引き返しました。当便は、必要な整備処置に時間を要するため機材を変更し、約21時間遅延し就航しました。
134	8月3日	629便	JA818A	遅延	629便(羽田ー鹿児島)は、出発時にエンジン制御システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間10分遅延し就航しました。
133	8月3日	919便	JA808A	遅延	919便(成田ー上海浦東)は、出発時に電気システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから、別の機材に入れ替え、6時間30分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年7月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
132	7月25日	847便	JA803A	遅延	847便(羽田ーバンコク)は動翼装置に不具合が認められ、必要な整備処置を実施の上、約8時間40分遅れで就航しました。
131	7月21日	1076便	JA806A	遅延	1076便(成田ーサンノゼ)は、出発時に補助動力装置に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は、必要な整備処置を実施の上、1時間40分遅延し就航しました。
130	7月21日	919便	JA808A	遅延	919便(成田ー上海)は、出発時に補助動力装置に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから、別の機材に入れ替え、5時間30分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
129	7月16日	855便	JA801A	遅延	855便(羽田ージャカルタ)は、客室内給水システムに不具合が認められたため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間45分遅延し、就航しました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年7月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
128	7月15日	850便	JA803A	遅延	850便(バンコク-羽田)は、出発時に機体制御システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間50分遅延し就航しました。
127	7月15日	1076便	JA827A	遅延	1076便(成田-サンノゼ)は、離陸後、空調システムに不具合を示す計器表示があった為、成田空港に引き返しました。整備処置に時間を要することから、別の機材に入れ替えて約5時間遅延して就航いたしました。尚、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
126	7月15日	204便	JA822A	欠航	204便(フランクフルト-羽田)は、動翼装置に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
125	7月14日	27便	JA819A	欠航	27便(羽田-伊丹)は動翼装置に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は、必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
124	7月13日	842便	JA801A	遅延	842便(シンガポール-羽田)は、防水装置に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから約2時間15分遅れで就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
123	7月 6日	919便	JA808A	遅延	919便(成田-上海(浦東))は、離陸後エンジン防水装置に関わる不具合が操縦室の表示機器に表示された為、成田空港に引き返しました。整備処置に時間を要することから別の機材に入れ替えて約5時間遅延して就航しました。尚、当該機は必要な整備処置を実施し、運航しています。
122	7月 3日	642便	JA824A	欠航	642便(熊本-羽田)は、補助エンジンのコントロールシステムの一部に不具合が発生したため欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し就航しています。
121	7月 1日	805便	JA808A	欠航	805便(成田-バンコク)は、出発時にエンジン制御システムの一部に不具合が発生したため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年6月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
120	6月26日	920便	JA807A	遅延	920便(上海ー成田)は、機体の空調システムの一部に不具合が発生したため、機材を入れ替え29時間20分遅延して就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
119	6月21日	1076便	JA820A	遅延	1076便(成田ーサンノゼ)は、出発時に燃料ポンプの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間15分遅延し就航しました。
118	6月18日	402便	JA818A	欠航	402便(秋田ー羽田)は、防氷装置に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、就航しています。
117	6月16日	841便	JA815A	遅延	841便(羽田ーシンガポール)は出発準備中に非常灯機能の一部に不具合が発見され、整備処置に時間を要するため、別の機材に入れ替え約7時間40分遅延して就航しました。なお、当該機は、必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
116	6月10日	855便	JA804A	遅延	855便(羽田ージャカルタ)は、燃料タンクに不具合が発生したため、機材を入れ替えて約3時間50分遅延し就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年6月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
115	6月9日	32便	JA809A	欠航	32便(大阪伊丹ー羽田)は、エンジン防氷システムの一部に不具合が発生し整備処置を実施する為、欠航となりました。尚、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
114	6月8日	1076便	JA820A	遅延	1076便(成田ーサンノゼ)は、操縦室の表示機器の一部に不具合が発生した為、駐機場に引き返しました。尚、当該機は必要な整備処置を実施し、約1時間55分遅延し、就航しました。
113	6月6日	801便	JA808A	遅延	801便(成田ーシンガポール)は、出発時に燃料ポンプの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間20分遅延し就航しました。
112	6月6日	409便	JA819A	遅延	409便(羽田ー秋田)は、出発時に機体ブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間40分遅延し就航しました。
111	6月5日	1075便	JA827A	遅延	1075便(サンノゼー成田)はネットワークシステムの一部に不具合が発見され、整備処置に時間を要したため、約2時間30分遅延して就航しました。なお、当該機は、必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
110	6月4日	8554便 (貨物便)	JA821A	遅延	8554便(佐賀ー羽田)の深夜貨物便は、ブレーキシステムの一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要したため、12時間遅延して就航しました。なお、当該機は、必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
109	6月3日	841便	JA803A	遅延	841便(羽田ーシンガポール)は出発準備中に電気システムの一部に不具合が発見され、整備処置に時間を要するため、別の機材に入れ替え約6時間10分遅延して就航しました。なお、当該機は、必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
108	6月2日	276便	JA814A	遅延	276便(ミュンヘンー羽田)は、離陸滑走開始直後、電気システムの一部に不具合が認められた為、離陸を中断し駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間40分遅延し就航しました。
107	6月1日	801便	JA807A	遅延	801便(成田ーシンガポール)は、エンジン制御システムに不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間30分遅延し、就航しました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年5月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
106	5月27日	856便	JA803A	遅延	856便（ジャカルター羽田）は、電気系統の一部に不具合が発見された為、必要な整備処置を実施のうえ、約2時間45分遅延し就航しました。
105	5月26日	408便	JA819A	欠航	408便（秋田ー羽田）は、防氷装置に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年5月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
104	5月23日	941便	JA806A	遅延	941便(成田-デュッセルドルフ)は、出発時に燃料ポンプの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間5分遅延し就航しました。
103	5月19日	275便	JA828A	遅延	275便(羽田-ミュンヘン)は出発準備中に電気系統の一部に不具合が発見され、整備処置に時間を要するため、別の機材に入れ替え約4時間35分遅延して就航しました。なお不具合の発見された機体は、必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
102	5月18日	1075便	JA805A	遅延	1075便(サンノゼー成田)は、エンジン構造の一部に損傷が発見された為、必要な整備処置を実施のうえ、約6時間40分遅延し就航しました。
101	5月17日	204便	JA822A	遅延	204便(フランクフルト-羽田)は、出発時にエンジン制御系統の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間15分遅延し就航しました。
100	5月16日	890便	JA812A	遅延	890便(富山-羽田)は、出発準備中に主脚油圧システムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、4時間25分の遅延となりました。
99	5月15日	275便	JA822A	遅延	275便(羽田-ミュンヘン)は、出発時にエンジン制御系統の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間25分遅延し就航しました。
98	5月8日	855便	JA815A	遅延	855便(羽田-ジャカルタ)は、操縦室の表示機器の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、約1時間40分遅延し、就航しました。
97	5月2日	889便	JA817A	欠航	889便(羽田-富山)は、離陸後に油圧システムに不具合が発生したため羽田空港に引き返し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
96	5月1日	620便	JA824A	欠航	620便(鹿児島-羽田)は、出発準備中に機体コンピュータシステムの一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、就航しています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年4月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
95	4月25日	921便	JA802A	遅延	921便(成田ー上海浦東)は、出発時にエンジン制御系統の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから、別の機材に入れ替え約2時間25分遅延し就航しました。尚、当該機は必要な整備処置を実施し就航しています。
94	4月25日	623便	JA809A	遅延	623便(羽田ー鹿児島)は、出発時に発電機の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。なお、当該便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間10分遅延し就航しました。
93	4月23日	822便	JA801A	遅延	822便(シンガポールー羽田)は、機体ブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約4時間遅延し、就航しました。
92	4月12日	1186便	JA803A	遅延	1186便(台北松山ー羽田)は、機体制御システムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約23時間55分遅延し、就航しました。
91	4月8日	258便	JA817A	欠航	258便(福岡ー羽田)は、出発時、エンジンスタートスイッチに不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当該便は部品の交換に時間を要するため欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
90	4月6日	1256便	JA814A	欠航	1256便(北京ー羽田)は、機体システムの一部に不具合が発生したため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
89	4月3日	1255便	JA822A	遅延	1255便(羽田ー北京)は、機体ブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間20分遅延し就航しました。
88	4月2日	204便	JA822A	遅延	204便(フランクフルトー羽田)は、出発時にエンジン制御系統の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間40分遅延し就航しました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年4月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
87	4月1日	1186便	JA803A	遅延	1186便(台北松山ー羽田)は、機体制御システムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施した後、約19時間50分遅延し就航しました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年3月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
86	3月23日	102便	JA825A	遅延	102便(沖縄ー伊丹)は、機体システムの一部に不具合が発生した可能性が認められたため、必要な整備処置を実施のうえ、約2時間10分遅延して就航しました。
85	3月16日	152便	JA804A	遅延	152便(シンガポールー羽田)は、無線機器の一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施した後、約2時間15分遅延し就航しました。
84	3月16日	697便	JA803A	遅延	697便(羽田ー山口宇部)は、出発時に空気調整システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間10分遅延し、就航しました。
83	3月13日	760便	JA817A	欠航	760便(小松ー羽田)は、前便飛行時に乱気流に遭遇した影響で機体制御システムの一部に不具合が発生し、詳細な点検と整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施後、正常な状態に戻っています。
82	3月10日	878便	JA828A	欠航	878便(秋田ー羽田)は、前便飛行時に雷を受けた影響で機体構造の一部に損傷を受けたため、詳細な点検と整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、就航しています。
81	3月6日	938便	JA820A	欠航	938便(ジャカルター成田)は、機体制御システムの一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、就航しています。
80	3月4日	8554便 (貨物便)	JA810A	遅延	出発に向けた地上走行中、操舵装置の一部に不具合が発生したため、牽引車により駐機場に移動しました。当該機は必要な整備処置を実施のうえ、約8時間30分遅延して就航しました。
79	3月3日	902便	JA802A	遅延	902便(シンガポールー成田)は、出発準備中に燃料システムの一部に不具合が発生した可能性が認められたため、必要な整備処置を実施のうえ、約2時間遅延し就航しました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年2月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
78	2月26日	72便	JA811A	欠航	72便(千歳-羽田)は、機体ブレーキシステムの一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、就航しています。
77	2月21日	112便	JA802A	その他	112便(シンガポール-成田)は、油圧系統の不具合のため、成田空港着陸後に誘導路上で停止し、牽引車により駐機場まで移動しました。当該機は必要な整備処置を実施後正常な状態に戻っています。
76	2月21日	677便	JA824A	遅延	677便(羽田-広島)は、出発時に機体制御システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間10分遅延し就航しました。
75	2月19日	680便	JA816A	欠航	680便(広島-羽田)は、機体ブレーキシステムの一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお当該機は、必要な整備処置を実施し、就航しています。
74	2月19日	535便	JA811A	遅延	535便(羽田-高松)は、出発時に機体ブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、約1時間10分遅延し就航しました。
73	2月16日	620便	JA821A	欠航	620便(鹿児島-羽田)は、出発準備中に機体システムの一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。当該機は、必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
72	2月15日	1075便	JA820A	遅延	1075便(サンセー-成田)は、機体ブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約27時間遅延し就航しました。
71	2月13日	902便	JA808A	遅延	902便(シンガポール-成田)は、機体制御システムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施した後、約4時間10分遅延し就航しました。
70	2月11日	536便	JA818A	遅延	536便(高松-羽田)は、出発に向けた地上走行中に機体ブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから、別の機材に入れ替え約7時間30分遅延し就航しました。尚、当該機は必要な整備処置を実施し就航しています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2014年1月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

日付	便名	機体番号	事象	詳細
69	1月30日 207便 208便	JA806A	遅延	207便(成田ーミュンヘン)は、離陸後に発電機の一部に不具合が発生したため、成田空港に引き返しました。整備処置に時間を要することから別の機材に入れ替えて約4時間30分遅延して就航しました。当該機は必要な整備処置を実施後、正常な状態に戻っています。なお、同機で折り返しの208便(ミュンヘンー成田)も、この影響で遅延しています。
68	1月29日 902便	JA804A	遅延	902便(シンガポールー成田)は、機体ブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施のうえ、約2時間20分遅延し就航しました。
67	1月29日 970便	JA807A	遅延	970便(小松ー羽田)は、機体システムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施した後、約2時間30分遅延し就航しました。
66	1月22日 111便	JA802A	遅延	111便(成田ーシンガポール)は、出発準備中に最後方貨物室扉開口部の一部に損傷が発見されました。111便は機材を入れ替え、約6時間遅延して就航しました。なお当該機は必要な整備処置を実施し、就航しています。
65	1月9日 1075便	JA806A	欠航	1075便(サンノゼー成田)は、出発時に発電機の一部に不具合が発生したため駐機場に引き返し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。当該機は必要な整備処置を実施し、就航しています。
64	1月9日 678便	JA821A	欠航	678便(広島ー羽田)は、高度計の一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。当該機は、必要な整備処置を実施し、就航しています。
63	1月6日 1186便	JA808A	遅延	1186便(台北松山ー羽田)は、機体制御システムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施した後、約2時間35分遅延し就航しました。
62	1月4日 (1月5日) (1月6日)	207便 JA806A	遅延	207便(成田ーミュンヘン)は、出発時に発電機の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから別の機材に入れ替えて約3時間45分遅延して就航しました。また、本件整備作業が継続したため、5日および6日の207便についても機材を入れ換え、約4時間遅延し就航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
61	1月3日 1186便	JA802A	遅延	1186便(台北松山ー羽田)は、飛行中に操縦室内酸素供給システムに不具合が発生したため、整備作業のため広島空港に一時的に着陸しました。広島空港において必要な整備処置を実施後、羽田空港に向けて再運航し、約1時間40分遅延し到着しました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧 (2013年12月)

(新しい事象から順に掲載しています。)

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
60	12月29日	32便	JA816A	欠航	32便(伊丹-羽田)は、機体の空調システムに不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機はすでに必要な整備を完了し、運航しています。
59	12月25日	540便 /532便 (26日)	JA807A	遅延 /欠航 (26日)	540便(高松-羽田)は、機体ブレーキシステムに不具合が発生したため、機材を入れ替えて約2時間遅延し就航しました。また、当該機の整備作業により、翌日(12/26)の532便が欠航となりました。当該機は必要な整備処置を完了し、就航しています。
58	12月22日	871便	JA812A	欠航	871便(羽田-秋田)は、飛行中に防水装置に不具合を示す計器表示がありました。航路上霧が氷結している可能性があったことから、羽田空港に引き返し、欠航となりました。当該機は、必要な整備処置を実施し、就航しています。
57	12月17日	152便	JA808A	遅延	152便(シンガポール-羽田)は、無線機器の一部に不具合が発見されたため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間遅延し就航しました。
56	12月14日	886便	JA809A	遅延	886便(富山-羽田)は、前便飛行時に雷を受けた影響で機体構造の一部に損傷を受けたため、詳細な点検と整備処置に時間を要することから別の機材に入れ替え、約4時間遅れて就航致しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、就航しています。
55	12月13日	872便	JA811A	欠航	872便(秋田-羽田)は、前便飛行時に雷を受けた影響で機体構造の一部に損傷を受けたため、詳細な点検と整備処置に時間を要することから欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、就航しています。
54	12月 9日	207便	JA806A	遅延	207便(成田-ミュンヘン)は、油圧ポンプの一部に不具合が発見されたため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間遅延し就航しました。
53	12月 8日	1078便	JA813A	遅延	1078便(成田-シアトル)は、機体システムの一部に不具合が発見されたため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間遅延し就航しました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2013年11月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
52	11月30日	1075便	JA805A	欠航	1075便(サンノゼー成田)は、機体システムの一部に不具合が発生したため、欠航となりました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
51	11月29日	1076便	JA805A	遅延	1076便(成田ーサンノゼ)は、出発準備中に機体システムの一部に不具合が発見されたため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間35分遅延し就航しました。
50	11月28日	112便	JA815A	遅延	112便(シンガポールー羽田)は、機体制御システムの一部に不具合が発生している可能性が認められたため、必要な整備処置を実施した後、約3時間遅延し就航しました。
49	11月27日	1255便	JA815A	遅延	1255便(羽田ー北京)は、出発準備中に機体システムの一部に不具合が発見され、整備処置に時間を要するため、別の機材に入れ替え約2時間40分遅延して就航しました。なお不具合の発見された機体は、必要な整備処置を実施し、就航しています。
48	11月26日	301便	JA821A	欠航	301便(名古屋ー沖縄)は、出発準備中に機体後部から作動油のわずかな漏れが確認されたために欠航となりました。なお当該機は必要な整備処置を実施し、正常な状態に戻っています。
47	11月24日	72便	JA811A	遅延	72便(千歳ー羽田)は、前便飛行中に鳥が衝突した影響で機体の一部に損傷を受け、詳細な点検と整備処置に時間を要することから、機材を入れ替えて約5時間遅延して就航致しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、就航しています。
46	11月18日	919便	JA802A	遅延	919便(成田-上海)は、出発準備中に主翼防水装置の不具合の可能性が確認されたため、機体を入れ替えて約6時間遅延して就航しました。不具合のあった機体は必要な整備処置を実施しております。なお、この影響で折り返しの920便も約6時間遅延しています。
45	11月16日	—	JA815A	—	羽田空港夜間駐機時の整備中にメインバッテリー充電器の不具合の可能性が認められたため充電器を交換しました。当該機は充電器交換後通常の状態に戻っております。なお、交換した充電器はメーカーに送付して詳細の調査を行う予定です。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2013年10月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
44	10月25日	207便	JA805A	遅延	207便(成田ーミュンヘン)は、出発時に発電機の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返しました。整備処置に時間を要することから別の機体に入れ替えて約5時間20分遅延して就航しました。当該機は必要な整備処置を実施後、正常な状態に戻っています。
43	10月21日	888便	JA807A	欠航	888便(富山ー羽田)は、機体ブレーキシステムに不具合が発生し、整備作業に時間を要することから欠航となりました。尚、当該機は必要な整備処置を実施し、就航しています。
42	10月19日	901便	JA808A	遅延	901便(成田ーシンガポール)は、機体制御システムの一部に不具合が発生している可能性が認められたため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間遅延し就航しました。
41	10月19日	1255便	(JA804A)	遅延	1255便(羽田ー北京)は、機体ブレーキシステムの一部に不具合が発生したため、機材を入れ替えて約4時間遅延し就航しました。不具合のあった機体は、必要な整備処置を実施後正常な状態に戻っています。
40	10月4日	1075便	JA806A	遅延	1075便(サンノゼー成田)は、機体制御システムの一部に不具合が発生している可能性が認められたため、必要な整備処置を実施のうえ、約3時間30分遅延し就航しました。
39	10月2日	1256便	JA802A	欠航	1256便(北京ー羽田)は、機体制御システムの一部に不具合が発生している可能性が認められたため、欠航になりました。同機は、必要な整備処置を実施し、就航しています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2013年9月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
38	9月25日	1077便	JA806A	遅延	1077便(シアトル-成田)は、出発準備中に主脚部から作動油のわずかな漏れが確認されたため、必要な整備処置を実施のうえ、約6時間30分遅延し就航しました。
37	9月23日	648便	JA811A	欠航	648便(熊本-羽田)は操縦室の表示の一部に不具合が発生し、整備作業に時間を要することから欠航となりました。必要な整備処置を行い、正常な状態に戻っています。
36	9月17日	906便	JA815A	—	906便(北京-成田)は、離陸待機中、メインバッテリー電圧に僅かな低下が見られました。規定で許容された範囲内での変化であり、安全に影響する事象ではないことを確認のうえ、正常に運航を完了しております。成田空港到着後、事象の詳細調査を目的にメインバッテリーを取り外して調査をした結果、正常であること、また交換後のシステムテストを実施して当該機全体が正常であることを確認しております。 【不具合・異常は発生していませんが、バッテリーを調査しているため、掲載しています。】
35	9月17日	645便	JA811A	遅延	645便(羽田-熊本)は、離陸滑走開始直後、機体システムの一部に不具合の可能性が認められたため、離陸を中断し駐機場に引き返しました。当便は必要な整備処置を実施のうえ、約2時間10分遅延し就航いたしました。
34	9月15日	648便	JA811A	欠航	648便(熊本-羽田)は、空調システムの一部に不具合が発生したため、整備処置に時間を要することから欠航しました。なお当該機は必要な整備処置を実施しています。
33	9月15日	207便	JA806A	遅延	207便(成田-ミュンヘン)は、出発準備中に客室内給水システムに不具合が発見されました。整備処置に時間を要する為、207便は別の機材に入れ替え約5時間10分遅延し就航いたしました。当該機は、必要な整備処置を実施後、就航しております。
32	9月5日	1256便	JA802A	欠航	1256便(北京-羽田)は、前便飛行時に雷を受けた影響で機体構造の一部に損傷を受けたため、詳細な点検と整備処置に時間を要することから欠航しました。なお、当該機は必要な整備処置を実施し、就航しております。
31	9月5日	698便	JA817A	欠航	698便(山口宇部-羽田)は、油圧システムの一部に不具合が発生したため、整備処置に時間を要することから欠航しました。なお、当該機は必要な修復作業を実施後、正常な状態に戻っています。
30	9月4日	1075便	JA806A	欠航	1075便(サンノゼ-成田)は、通信システムの一部に不具合が発生し、整備処置に時間を要することから欠航しました。なお、当該機は必要な修復作業を実施後、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2013年9月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
29	9月1日	30便	JA803A	欠航	30便(伊丹ー羽田)は、機体ブレーキシステムの一部に不具合が発生している可能性を示す計器表示により、整備処置に時間を要すことから欠航しました。なお、当該機は必要な修復作業を実施後、正常な状態に戻っています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

（新しい事象から順に掲載しています。）

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
28	8月31日	204便	JA822A	欠航	204便(フランクフルトー羽田)は、燃料ポンプの一部に不具合が発生している可能性を示す計器表示により、整備処置に時間を要することから欠航しました。なお、当該機は必要な修復作業を実施後、正常な状態に戻っています。
27	8月26日	641便	JA816A	遅延	641便(羽田ー熊本)は、離陸後に気象レーダーシステムの不具合を示す計器表示があったため、羽田空港に引き返し、整備処置に時間を要することから別の機材に入れ替えて約2時間30分遅延して就航しました。なお、同機で折り返しの644便(熊本ー羽田)もこの影響で約2時間遅延しました。当該機は、必要な整備処置を実施後、正常な状態に戻っています。
26	8月25日	920便	JA808A	遅延	920便(上海浦東ー成田)は、駐機中の機体近傍への落雷の影響により、機体システムの一部に不具合が発生いたしました。必要な整備措置に時間を要したことから、約25時間30分遅延し就航しました。
25	8月18日	1185便	JA815A	遅延	1185便(羽田ー台北松山)は、出発準備中に機体コンピュータシステムの一部に不具合が認められ、整備処置に時間を要することから別の機材に入れ替えて約3時間遅延し就航いたしました。当該機は、必要な整備処置を実施後、正常な状態に戻っています。
24	8月15日	1186便	JA804A	遅延	1186便(台北松山ー羽田)は、電子機器の一部に不具合が発生いたしました。不具合修復に必要な部品の入手ならびに部品の交換作業に時間を要したことから、約18時間30分遅延し就航いたしました。
23	8月14日	1075便	JA806A	遅延	1075便(サンノゼー成田)は、出発時に補助動力装置に不具合が発生したため、駐機場に引き返し必要な整備処置を実施しております。当便は約2時間遅延し就航いたしました。
22	8月14日	203便	JA813A	遅延	203便(羽田ーフランクフルト)は、出発準備中にエンジン用消火装置に不具合が認められたため、必要な部品交換を実施のうえ、約1時間45分遅延し就航しました。なお、他の787型機についても同様の不具合が懸念されたため、保有する全ての同型機について、当該箇所点検を完了させています。
21	8月2日	882便	JA817A	遅延	882便(富山ー羽田)は、油圧ポンプに不具合が認められたため、当該ポンプを交換のうえ正常な状態を確認し、2時間10分遅延して就航しました。
20	8月1日	204便	JA813A	遅延	204便(フランクフルトー羽田)は、出発時に発電機の一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返し必要な整備処置を実施しております。当便は約2時間30分遅延し就航いたしました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2013年7月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
19	7月29日	654便	JA810A	欠航	654便(岡山ー羽田)は、前便の岡山到着後に機体コンピュータシステムの一部に不具合が発生している可能性が認められ、整備処置に時間を要することから欠航となりました。当該機は、必要な整備処置を実施後、正常な状態に戻っています。
18	7月25日	620便	JA801A	欠航	620便(鹿児島ー羽田)は、出発準備中に機体システムの一部に不具合が発生したことにより、整備処置に時間を要するため欠航となりました。当該機は必要な修復作業を実施後、正常な状態に戻っています。
17	7月23日	1255便 906便	JA815A	遅延	1255便(羽田ー北京)は、出発準備中に操縦室内酸素供給システムの一部に不具合が発生したため、必要な整備処置を実施した後、約4時間遅延して就航しました。なお、同機で折り返しの906便(北京ー成田)も、この影響で遅延しています。
16	7月15日	25便 30便	JA809A	遅延	25便(羽田ー伊丹)は、出発時に機体システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返し必要な部品の交換を実施のうえ、約100分遅延して就航しました。なお、同機で折り返しの30便(伊丹ー羽田)も、この影響で遅延しています。
15	7月4日	648便	JA811A	欠航	648便(熊本ー羽田)は油圧システムの一部に不具合が発生したことを示す計器表示により、整備処置に時間を要するため欠航となりました。当該機は、必要な整備処置を実施後、正常な状態に戻っています。
14	7月2日	888便	JA809A	遅延	888便(富山ー羽田)は機体制御システムの一部に不具合が発生している可能性を示す計器表示がありました。当該便は必要な整備処置を実施した後、約3時間遅延し就航いたしました。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2013年6月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

	日付	便名	機体番号	事象	詳細
13	6月30日	1075便	JA805A	遅延	1075便(サンノゼー成田)は、着陸装置のシステムの一部に不具合が発生したため、修復に必要な部品を交換しております。当便は約26時間遅延し就航いたしました。
12	6月30日	204便	JA820A	遅延	204便(フランクフルト-羽田)出発時に燃料供給システムの一部に不具合が発生したため、駐機場に引き返し、必要な部品の交換を実施しております。当便は約23時間遅延し就航いたしました。
11	6月29日	32便	JA817A	欠航	32便(伊丹-羽田)は機体システムの一部に不具合が発生している可能性を示す計器表示により、整備処置に時間を要するため欠航となりました。当該機は必要な修復作業を実施後、正常な状態に戻っています。
10	6月27日	203便	JA813A	遅延	203便(羽田-フランクフルト)は、出発前の点検において、一部の機体システムに電力が供給されていない可能性を示す計器表示がありました。整備処置に時間を要するため、203便は別の機材に入れ替え、約8時間遅延し就航いたしました。必要な部品の交換を実施後、当該機は正常な状態に戻っています。
9	6月25日	536便	JA803A	欠航	536便(高松-羽田)は機体制御システムの一部に不具合が発生している可能性を示す計器表示により、整備処置に時間を要するため欠航となりました。当該機は必要な整備処置を実施し、就航しております。
8	6月20日	644便	JA810A	欠航	644便(熊本-羽田)は、主翼防氷装置に不具合の可能性があり、当該部の詳細な確認に時間を要したため、欠航となりました。同日中に問題無いことが確認されています。
7	6月19日	537便	JA816A	遅延	537便(羽田-高松)出発時に客室内給水システムに不具合が発見されました。整備処置に時間を要する為、537便は駐機場に戻り別の機材に入れ替え約90分遅延し就航いたしました。必要な修復作業を実施後、当該機は正常な状態に戻っています。
6	6月18日	544便 622便	JA807A	遅延	544便(鹿児島-伊丹)出発時に機体制御システムの一部に不具合が発生している可能性があることを示す計器表示がありました。整備処置に時間を要するため、544便は駐機場に戻り、別の機材に入れ替え、約100分遅延し就航いたしました。その後、当該機は必要な整備処置を行い、622便(鹿児島-羽田)として約140分遅延し就航しています。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期運航再開後の特記事項一覧（2013年6月）

（新しい事象から順に掲載しています。）

日付	便名	機体番号	事象	詳細	
5	6月12日	692便	JA816A	欠航	出発時に一方のエンジンを始動させることができなかったため、欠航になりました。エンジン始動の際に必要な電気を供給する補助動力装置が機能しなかったため、外部から電気の供給を受けましたが、エンジンを始動させることができませんでした。その後の整備作業で、電源システムの切り替えを実施したことにより、当該機は正常な状態になっています。
4	6月10日	258便	JA817A	欠航	エンジン関係の計器に動作不良があり、詳細の確認に時間を要したため、欠航となりました。必要な部品の交換を実施後、当該機は正常な状態に戻っています。
3	6月5日	32便	JA817A	欠航	出発前の点検において、主脚格納部扉の一部に損傷が発見されました。詳細な点検に時間を要するために、欠航となりました。必要な修復作業を実施後、当該機は正常な状態に戻っています。
2	6月2日	8558便 (貨物便)	JA812A	遅延	操縦室内の照明に不具合があり、現地での対応に時間を要したため、大幅に遅延しました。必要な部品の交換を実施後、当該機は正常な状態に戻っています。
1	6月1日	544便 22便	JA803A	遅延	619便(羽田－鹿児島)客室内前方で、機体内外の気圧差による異音が発生しましたが、客室内の気圧に問題はなく、飛行には影響ないとの判断からそのまま運航を継続し、予定どおり到着しました。その後の状況確認等に時間を要したため、同機で引き続き運航の544便(鹿児島－伊丹)および22便(伊丹－羽田)が、それぞれ約100分遅延しました。その後、異音が発生しないよう必要な整備作業を実施済みです。

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等

ボーイング787 定期便再開以前の運航実績

■ 確認飛行の開始から営業運航の再開まで

期間	確認飛行 慣熟フライト	営業運航	特記事項
4月28日～4月30日	7	—	バッテリーの不具合・異常はありませんでした。
5月1日～5月10日	65	—	
5月11日～5月20日	86	—	
5月21日～5月25日	46	—	

■ 臨時便による営業運航

日付	慣熟フライト	営業運航 (臨時便)	バッテリー特記事項	その他の特記事項(※)
5月26日	8	2	バッテリーの不具合・ 異常はありませんでした。	—
5月27日	7	1		—
5月28日	10	0		—
5月29日	8	0		—
5月30日	9	1		—
5月31日	11	1		—

(※) 営業運航便につきましては、機材の不具合に起因し以下の事象が発生した場合にその状況をお知らせします。

①緊急着陸 ②目的地以外への着陸 ③離陸後の引き返し ④欠航 ⑤2時間を超える出発遅延 等